

漆川工業団地内のすべての用地が 分譲される見込みになりました！

漆川工業団地(青森テクノポリスハイテク工業団地漆川)は、昭和58年に青森県が策定した農村地域工業等導入実施計画のもと、五所川原市土地開発公社の造成により、当市漆川に整備されました。

分譲開始以降、県外企業の誘致や地元企業の集積を推し進め、製造業をはじめ運輸・倉庫業など様々な業種の企業が進出し、本年7月頃に造成済用地の全区画が分譲済みとなる予定です。

現在、工業団地には富士電機津軽セミコンダクタ株式会社をはじめ、工場の増築に取り組む株式会社エノモトやリズム株式会社など35社の企業が立地し、およそ1,400名の従業員が雇用されています。

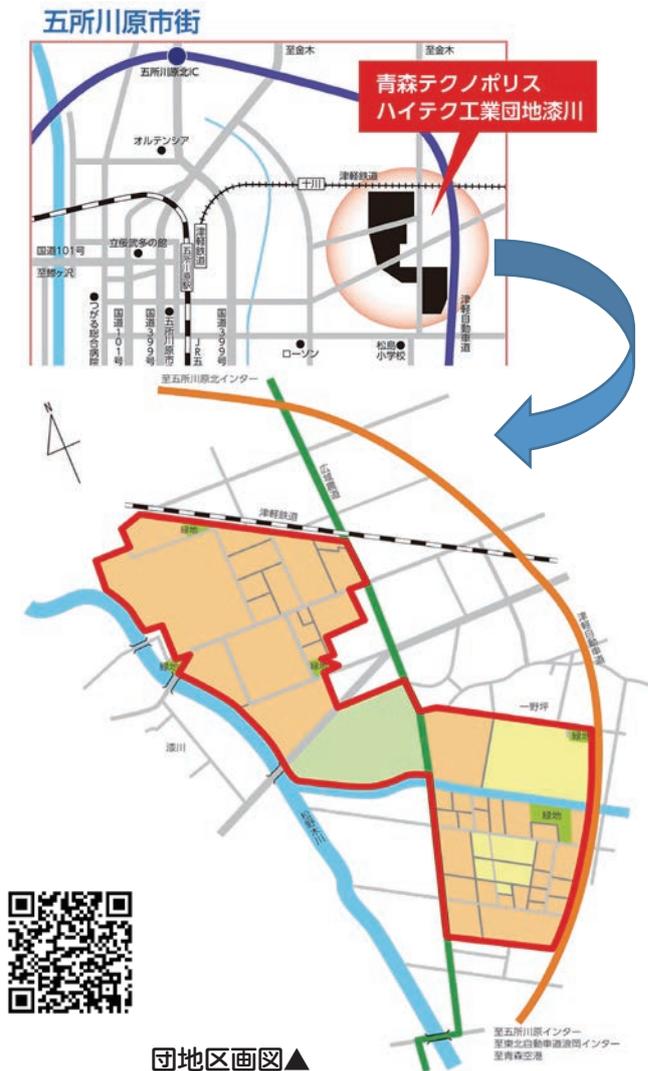
今後立地予定の企業についても、事業の拡大を見込んだ新建屋の建設などが計画されており、さらなる地域雇用の受け皿となることが期待されています。

問い合わせ先…商工労政課 内線2553



7月には、新たに
4社が加わって、
全39社が立地と
なる見込みだよ！

誘致企業一覧
(市ホームページ)



団地区画図▲

今月号の表紙

〔世界新記録！ マスターズ陸上4×400mリレー〕

今月号の表紙は、5月23日に六ヶ所村で行われた第5回青森マスターズ陸上競技記録会の男子M90(90歳~94歳)4×400mリレーに出場し、8分49秒01の世界新記録を樹立した選手の皆さんです。

1走・敦賀又四郎さん(92歳(大会当日は91歳)・五所川原市)、2走・工藤勇蔵さん(92歳・同市)、3走・三ツ谷光造さん(90歳・鱒ヶ沢町)、4走・田中博男さん(90歳・青森市)の4名は、アメリカチームが出したこれまでの記録12分41秒69を大きく上回りました。また、国内ではこの種目の記録が無かったことから、日本記録も樹立しました。

選手の皆さんは5月28日、市長を表敬訪問し、その成果を報告しました。

敦賀さんは「スタートは詰まったが、スピードに乗れた。よくこの歳になってやれたと思う」、工藤さんは「日頃リーダーから連絡がきて、練習を心掛けるよう指導してくれた。走り続けることが元気の印。短命県返上のため、ほかの人も続いて挑戦してほしい」、

三ツ谷さんは「チームの新入りだが、バトンの受け渡しなど色々と指導してくれた。やればできる」、旧金木町川倉生まれというチームリーダーの田中さんは「みんな普段の力を発揮し、計画どおりだった。次は400mリレーで世界記録を狙う。可能性は99.9%！」と意気込みを話しました。



世界新記録樹立を報告した(前列左から)
田中さん、三ツ谷さん、工藤さん、敦賀さん